

所 属 長 印		同 志 社 大 学	
2008 年度 個人研究費研究経過・成果報告書			
2009 年 5 月 21 日提出			
所 属	職 名	氏 名	印
法学部	教授	川崎友巳	
研 究 題 目	企業犯罪への刑法上の対応		
研 究 成 果 の 概 要	<p>同様テーマでの前年までの研究を更に発展させるため、アメリカにおける在外研究の機会をいかし、文献からだけでは判然としない制度の運用実態や運用における留意点、実務家の現行制度への評価などの点を明らかにすることができた。</p> <p>アメリカとの比較法的考察を通じ、これまでに展開してきた自説の深化・精密化を図ることができた。</p> <p>本研究の成果の一部は、以下の論文において公表する機会を得た。</p> <p>◇川崎友巳, 「企業に対する刑事規制のあり方」, 甲斐克則編『企業活動と刑事規制』(日本評論社), 215-232 頁, 2008 年。</p> <p>◇川崎友巳, 「アメリカ合衆国における『無責任』な経営者の刑事責任」, 同志社法学 60 巻 7 号, 1-24 頁, 2009 年。</p> <p>◇川崎友巳, 「経済刑法」, 法律時報 1009 号, 2009 年刊行予定。</p> <p>◇川崎友巳, 「コンプライアンス・プログラムと法人処罰」 刑事法ジャーナル 17 号, 2009 年刊行予定。</p>		